

# 一般質問

**問** フィルムコミッションの設立は。

**答** 産業振興課長 埼玉県のロケ地に庁舎及び近隣を登録したい。フィルム

**問** B級グルメの開発は。

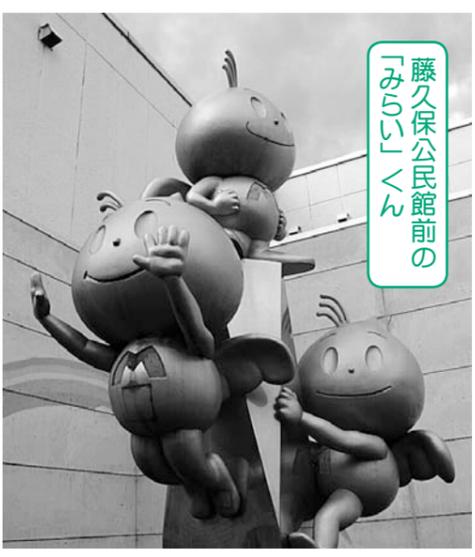
**答** 産業振興課長 サツマ団子を味付して現代の嗜好にあったものに復刻するなど考えていきたい。

**問** 産業振興課長 情報発信する媒体として関係課と検討したい。

**問** 産業振興課長 埼玉県のロケ地に庁舎及び近隣を登録したい。フィルム

**問** 産業振興課長 埼玉県のロケ地に庁舎及び近隣を登録したい。フィルム

**問** 産業振興課長 埼玉県のロケ地に庁舎及び近隣を登録したい。フィルム



藤久保公民館前の「みらいくん」



扶桑町立中学校で生徒と共に学ぶ町民

**問** 昨年度以降も国庫補助等の状況にかかわらず、事業継続をどうするか。

**答** 健康福祉課長 新年度は継続するが、その後は財源をどうするか等を検討したい。

# 一般質問

**指定管理者制度で施設利用者へサービス向上を**  
 体育館等の施設管理に有資格者配置を！



21クラブ 山田政弘

**問** これまでと同様に、町が施設の維持管理をした場合との経費比較は。

**答** スポーツ振興課長 21年度決算見込みと比較すると2400万円、5年間で1億2000万円の削減ができる。

**問** 体育館等の職員で体育施設管理士等の有資格者何名在籍しているか。

**答** スポーツ振興課長 文化会館で学芸員の1名だけである。

**問** 職員が資格を取得するに配慮は可能か。

**答** スポーツ振興課長 公務員は個人的でも異なるが、配慮したい。

**問** 指定管理者の中には有資格者はいるのか。

**答** スポーツ振興課長 現在予定しているスタッフでは該当者が無い。

**問** 職員の健康診断でメタボリック該当は何割か。

**答** 総務課長 男女合計で13%である。

**問** 徒歩或いは自転車での通勤者は何名か。

**答** 総務課長 2km以上も含め44名である。

**問** 自動車等通勤者の通勤手当を減額し、徒歩、自転車通勤者へ配慮は。

**答** 総務課長 職員の事情もあり難しい。メタボ対策は個人の努力が必要。

**問** 職員の健康診断でメタボリック該当は何割か。

**答** 総務課長 男女合計で13%である。

**問** 徒歩或いは自転車での通勤者は何名か。

**答** 総務課長 2km以上も含め44名である。

**問** 自動車等通勤者の通勤手当を減額し、徒歩、自転車通勤者へ配慮は。

**答** 総務課長 職員の事情もあり難しい。メタボ対策は個人の努力が必要。

**問** 職員の健康診断でメタボリック該当は何割か。

**答** 総務課長 男女合計で13%である。

**問** 徒歩或いは自転車での通勤者は何名か。

**答** 総務課長 2km以上も含め44名である。



コピスみよし及び体育館の運営を平成 22 年 4 月より指定管理者へ委任しました

**問** 指定管理者の中には有資格者はいるのか。

**答** スポーツ振興課長 現在予定しているスタッフでは該当者が無い。

**問** 職員の健康診断でメタボリック該当は何割か。

**答** 総務課長 男女合計で13%である。

**問** 徒歩或いは自転車での通勤者は何名か。

**答** 総務課長 2km以上も含め44名である。

**問** 自動車等通勤者の通勤手当を減額し、徒歩、自転車通勤者へ配慮は。

**答** 総務課長 職員の事情もあり難しい。メタボ対策は個人の努力が必要。

**問** 職員の健康診断でメタボリック該当は何割か。

**答** 総務課長 男女合計で13%である。

**問** 徒歩或いは自転車での通勤者は何名か。

**答** 総務課長 2km以上も含め44名である。

**問** 自動車等通勤者の通勤手当を減額し、徒歩、自転車通勤者へ配慮は。

**答** 総務課長 職員の事情もあり難しい。メタボ対策は個人の努力が必要。

**問** 職員の健康診断でメタボリック該当は何割か。

**答** 総務課長 男女合計で13%である。

**問** 介護保険制度の施行から10年。介護現場では深刻な問題が山積しているが、地域包括支援センターの取り組みは。

**答** 高齢者支援課長 高齢者の相談や支援、介護予防ケアプランの作成、介護予防事業等を行う。

**問** 介護施設の待機者数や今後の課題については。

**答** 高齢者支援課長 町内施設の待機者数は全体で410名。今後、民生委員や地域の支援協力と介護機関の連携が課題となり検討し対応していく。

**地域との連携で 介護予防の充実を！**  
 緊急医療情報キット事業の導入は



公明党 岩城桂子



東京・港区で実施されている「緊急医療情報キット」(港区ホームページより抜粋)

**問** 高齢者や障がい者の安全・安心を確保するため、医療情報を入れた容器を冷蔵庫に保管し万一の緊急時に備える緊急医療情報キットの導入は。

**答** 町長 これから求められる事業だ。担当課と検討していきたい。

**問** 消防庁の調査によると、1年間で心肺停止した患者のうち一般市民により心肺蘇生したのは半数で、AEDが使用されたのは2%にとどまる。町内設置場所と周知は。

**答** 財政課長 公共15施設と民間6箇所を設置。マップ掲載を検討する。

**問** AEDは全国で約20万台設置してあるが使える人が少ない。民生委員や区の役員に講習への普及はどうか。

**答** 自治環境課長 消防組合と協議し取り入れた。

**問** 児童生徒への救命講習会の開催はどうか。

**答** 学校教育課長 今後研究していきたい。

**問** 豊橋市の『こども未来館』は多世代交流複合施設で、特に子育てプラザが充実し親子交流の場となっている。当町でも取り入れてはどうか。

**答** こども家庭課長 現在ある施設を利用し更に充実するよう検討する。

# 一般質問



三芳町立北永井児童館

**問** 児童館3館の乳幼児の利用者数は平成20年度で9千名強、平成21年度2月末で8千名弱と非常に高い数字となっている。乳幼児と学童が同一スペースを共有することで、安全性、衛生面で問題は無いのか。

**答** 家庭課長 県の補助金の可能性もあるため、検討している。

**問** 60棟の施設管理者の大部分は事務職だが、ストック管理の導入は考えているか。

**答** 総合政策室長 人命の安全確保、環境負荷を最小限に、町民の財産を長く持たせるため効率的・効果的な保全コストの適正化、そして公共建物の長期耐用化と延命化、ライフサイクルコ

**問** 町有建築物は総数60棟あるが、長期修繕計画の策定済みはあるか。

**答** 財政課長 策定はしていない。

**問** トックマネジメントの観点から施設設備を見ている職員はいるのか。

**答** 財政課長 まだ、そういう状況にはない。

**問** 総合振興計画の後期計画見直しで、ストックマネジメントの導入は考えているか。

**答** 総合政策室長 そのとおり考えている。

**問** 人命の安全確保、環境負荷を最小限に、町民の財産を長く持たせるため効率的・効果的な保全コストの適正化、そして公共建物の長期耐用化と延命化、ライフサイクルコ

**答** 最終的には長期修繕の年次計画をつくり、毎年度の建物別、修繕部位別、予定所要額等情報が明らかにされ、公表されるのが求められる。その体制整備はどうか。

**問** 指摘のとおりだが、施設によっては人命優先を先ず考えなければならぬ。早めに計画策定に取り組みたい。

**答** 町長 指摘のとおりだが、施設によっては人命優先を先ず考えなければならぬ。早めに計画策定に取り組みたい。

**問** 公共建築物保全の取り組みでは、施設情報の一元化が必要だ。そして大規模改修、部位改修、長期修繕などの手法があるが、まず長期修繕計画の策定をすることが求められるか。

**答** 財政課長 施設情報の一元化から修繕計画づくり、指摘のとおりだ。

**問** 修繕優先度を判定する技術的な検討は行われているか。

**答** 財政課長 人命の問題から緊急性重視の観点で行っている。

**問** 最終的には長期修繕の年次計画をつくり、毎年度の建物別、修繕部位別、予定所要額等情報が明らかにされ、公表されるのが求められる。その体制整備はどうか。

**答** 町長 指摘のとおりだが、施設によっては人命優先を先ず考えなければならぬ。早めに計画策定に取り組みたい。

**問** 外部業者委託のシステム及び庁舎内システムの保守契約に、災害時の免責条項はあるか。

**答** 財政課長 免責条項は無い。

**問** サーバーのデータのバックアップは、重要なデータをランク付けし、ランク毎に定めたルールで定期的にバックアップしている。基幹系データは、L2/L3ネットワークを利用し、分散管理している。

**答** 財政課長 データの復旧に関して、職員が行う細部にわたった復旧手順書は作成しているか。

**問** 災害時にはトナー、特殊用紙等の、消耗品の入手が困難になると思われるがどうか。

**答** 財政課長 消耗品の適正なストックを、今後検討したい。

**問** 学校給食センターが老朽化してきている。センター方式か単独校の自校方式にするか、両論を検討していくべき。

**答** 学校給食センター所長 給食センターは3台必要となる。食育基本法の制定で

**問** 学校に於ける費用は年々増加している。保護者世帯は景気の低迷により収入は減っている。保護者負担の軽減は、食の重要性が指摘された。子どもたちにも、食に関する知識と食を選択する力を習得することができるよう、自校方式は子どもたちへの食育の場でもあると思う。意義をどのように捉えているか。

**答** 教育長 温かい物は温かいうちに食べられる。栄養士や調理員を身近に感じることが出来る。

**問** 埼玉県内でも自校方式の学校が増えている。さいたま市では、1校約3億円の建築費で、自校方式の学校給食を進めている。自校方式では、手作りで原材料の見える中で作ることでできるのが最も安全である。

**答** 教育長 温かい物は温かいうちに食べられる。栄養士や調理員を身近に感じることが出来る。

**問** 公契約は、価格だけで決めるのではなく、地元や働く人の立場を組み入れた総合評価入札方式で研究するべきでは。

**答** 財政課長 昨年も試みた。研究をしていく。

**問** 申請する場合に援助を受けられる基準などがわかりづらい。モデルケースなどで示しては。

**答** 学校教育課長 確かにわかりづらいので、今後検討していく。

**問** ランドセルや制服の購入も援助の対象だが、支給時期は1学期の終了後となっている。文科省でも援助が決定したスピードやかな支給をす

**答** 学校教育課長 その通りだ。どのような方法で出るのか検討したい。

**問** 学校に於ける費用は年々増加している。保護者世帯は景気の低迷により収入は減っている。保護者負担の軽減は、食の重要性が指摘された。子どもたちにも、食に関する知識と食を選択する力を習得することができるよう、自校方式は子どもたちへの食育の場でもあると思う。意義をどのように捉えているか。

**答** 教育長 温かい物は温かいうちに食べられる。栄養士や調理員を身近に感じることが出来る。

**問** さいたま市では、1校約3億円の建築費で、自校方式の学校給食を進めている。自校方式では、手作りで原材料の見える中で作ることでできるのが最も安全である。

**答** 教育長 温かい物は温かいうちに食べられる。栄養士や調理員を身近に感じることが出来る。

**問** 公契約は、価格だけで決めるのではなく、地元や働く人の立場を組み入れた総合評価入札方式で研究するべきでは。

**答** 財政課長 昨年も試みた。研究をしていく。

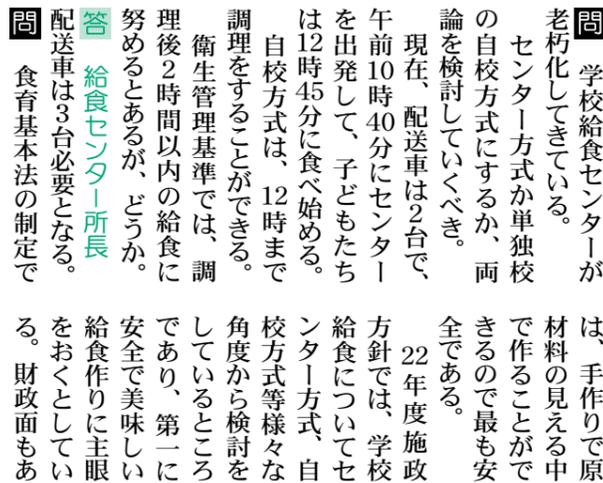
**問** 申請する場合に援助を受けられる基準などがわかりづらい。モデルケースなどで示しては。

**答** 学校教育課長 確かにわかりづらいので、今後検討していく。

**問** ランドセルや制服の購入も援助の対象だが、支給時期は1学期の終了後となっている。文科省でも援助が決定したスピードやかな支給をす

**答** 学校教育課長 その通りだ。どのような方法で出るのか検討したい。

# 一般質問



老朽化が進む学校給食センター

**問** 児童館3館の乳幼児の利用者数は平成20年度で9千名強、平成21年度2月末で8千名弱と非常に高い数字となっている。乳幼児と学童が同一スペースを共有することで、安全性、衛生面で問題は無いのか。

**答** 家庭課長 県の補助金の可能性もあるため、検討している。

**問** 60棟の施設管理者の大部分は事務職だが、ストック管理の導入は考えているか。

**答** 総合政策室長 人命の安全確保、環境負荷を最小限に、町民の財産を長く持たせるため効率的・効果的な保全コストの適正化、そして公共建物の長期耐用化と延命化、ライフサイクルコ

**問** 町有建築物は総数60棟あるが、長期修繕計画の策定済みはあるか。

**答** 財政課長 策定はしていない。

**問** トックマネジメントの観点から施設設備を見ている職員はいるのか。

**答** 財政課長 まだ、そういう状況にはない。

**問** 総合振興計画の後期計画見直しで、ストックマネジメントの導入は考えているか。

**答** 総合政策室長 そのとおり考えている。

**問** 人命の安全確保、環境負荷を最小限に、町民の財産を長く持たせるため効率的・効果的な保全コストの適正化、そして公共建物の長期耐用化と延命化、ライフサイクルコ

**答** 最終的には長期修繕の年次計画をつくり、毎年度の建物別、修繕部位別、予定所要額等情報が明らかにされ、公表されるのが求められる。その体制整備はどうか。

**問** 指摘のとおりだが、施設によっては人命優先を先ず考えなければならぬ。早めに計画策定に取り組みたい。

**答** 町長 指摘のとおりだが、施設によっては人命優先を先ず考えなければならぬ。早めに計画策定に取り組みたい。

**問** 公共建築物保全の取り組みでは、施設情報の一元化が必要だ。そして大規模改修、部位改修、長期修繕などの手法があるが、まず長期修繕計画の策定をすることが求められるか。

**答** 財政課長 施設情報の一元化から修繕計画づくり、指摘のとおりだ。

**問** 修繕優先度を判定する技術的な検討は行われているか。

**答** 財政課長 人命の問題から緊急性重視の観点で行っている。

**問** 最終的には長期修繕の年次計画をつくり、毎年度の建物別、修繕部位別、予定所要額等情報が明らかにされ、公表されるのが求められる。その体制整備はどうか。

**答** 町長 指摘のとおりだが、施設によっては人命優先を先ず考えなければならぬ。早めに計画策定に取り組みたい。

**問** 外部業者委託のシステム及び庁舎内システムの保守契約に、災害時の免責条項はあるか。

**答** 財政課長 免責条項は無い。

**問** サーバーのデータのバックアップは、重要なデータをランク付けし、ランク毎に定めたルールで定期的

**答** 財政課長 データの復旧に関して、職員が行う細部にわたった復旧手順書は作成しているか。

**問** 災害時にはトナー、特殊用紙等の、消耗品の入手が困難になると思われるがどうか。

**答** 財政課長 消耗品の適正なストックを、今後検討したい。

**問** 学校給食センターが老朽化してきている。センター方式か単独校の自校方式にするか、両論を検討していくべき。

**答** 学校給食センター所長 給食センターは3台必要となる。食育基本法の制定で

**問** 学校に於ける費用は年々増加している。保護者世帯は景気の低迷により収入は減っている。保護者負担の軽減は、食の重要性が指摘された。子どもたちにも、食に関する知識と食を選択する力を習得することができるよう、自校方式は子どもたちへの食育の場でもあると思う。意義をどのように捉えているか。

**答** 教育長 温かい物は温かいうちに食べられる。栄養士や調理員を身近に感じることが出来る。

**問** 埼玉県内でも自校方式の学校が増えている。さいたま市では、1校約3億円の建築費で、自校方式の学校給食を進めている。自校方式では、手作りで原材料の見える中で作ることでできるのが最も安全である。

**答** 教育長 温かい物は温かいうちに食べられる。栄養士や調理員を身近に感じることが出来る。

**問** 公契約は、価格だけで決めるのではなく、地元や働く人の立場を組み入れた総合評価入札方式で研究するべきでは。

**答** 財政課長 昨年も試みた。研究をしていく。

**問** 申請する場合に援助を受けられる基準などがわかりづらい。モデルケースなどで示しては。

**答** 学校教育課長 確かにわかりづらいので、今後検討していく。

**問** ランドセルや制服の購入も援助の対象だが、支給時期は1学期の終了後となっている。文科省でも援助が決定したスピードやかな支給をす

**答** 学校教育課長 その通りだ。どのような方法で出るのか検討したい。

# 一般質問



**問** 児童館3館の乳幼児の利用者数は平成20年度で9千名強、平成21年度2月末で8千名弱と非常に高い数字となっている。乳幼児と学童が同一スペースを共有することで、安全性、衛生面で問題は無いのか。

**答** 家庭課長 県の補助金の可能性もあるため、検討している。

**問** 60棟の施設管理者の大部分は事務職だが、ストック管理の導入は考えているか。

**答** 総合政策室長 人命の安全確保、環境負荷を最小限に、町民の財産を長く持たせるため効率的・効果的な保全コストの適正化、そして公共建物の長期耐用化と延命化、ライフサイクルコ

**問** 町有建築物は総数60棟あるが、長期修繕計画の策定済みはあるか。

**答** 財政課長 策定はしていない。

**問** トックマネジメントの観点から施設設備を見ている職員はいるのか。

**答** 財政課長 まだ、そういう状況にはない。

**問** 総合振興計画の後期計画見直しで、ストックマネジメントの導入は考えているか。

**答** 総合政策室長 そのとおり考えている。

**問** 人命の安全確保、環境負荷を最小限に、町民の財産を長く持たせるため効率的・効果的な保全コストの適正化、そして公共建物の長期耐用化と延命化、ライフサイクルコ

**答** 最終的には長期修繕の年次計画をつくり、毎年度の建物別、修繕部位別、予定所要額等情報が明らかにされ、公表されるのが求められる。その体制整備はどうか。

**問** 指摘のとおりだが、施設によっては人命優先を先ず考えなければならぬ。早めに計画策定に取り組みたい。

**答** 町長 指摘のとおりだが、施設によっては人命優先を先ず考えなければならぬ。早めに計画策定に取り組みたい。

**問** 公共建築物保全の取り組みでは、施設情報の一元化が必要だ。そして大規模改修、部位改修、長期修繕などの手法があるが、まず長期修繕計画の策定をすることが求められるか。

**答** 財政課長 施設情報の一元化から修繕計画づくり、指摘のとおりだ。

**問** 修繕優先度を判定する技術的な検討は行われているか。

**答** 財政課長 人命の問題から緊急性重視の観点で行っている。

**問** 最終的には長期修繕の年次計画をつくり、毎年度の建物別、修繕部位別、予定所要額等情報が明らかにされ、公表されるのが求められる。その体制整備はどうか。

**答** 町長 指摘のとおりだが、施設によっては人命優先を先ず考えなければならぬ。早めに計画策定に取り組みたい。

**問** 外部業者委託のシステム及び庁舎内システムの保守契約に、災害時の免責条項はあるか。

**答** 財政課長 免責条項は無い。

**問** サーバーのデータのバックアップは、重要なデータをランク付けし、ランク毎に定めたルールで定期的

**答** 財政課長 データの復旧に関して、職員が行う細部にわたった復旧手順書は作成しているか。

**問** 災害時にはトナー、特殊用紙等の、消耗品の入手が困難になると思われるがどうか。

**答** 財政課長 消耗品の適正なストックを、今後検討したい。

**問** 学校給食センターが老朽化してきている。センター方式か単独校の自校方式にするか、両論を検討していくべき。

**答** 学校給食センター所長 給食センターは3台必要となる。食育基本法の制定で

**問** 学校に於ける費用は年々増加している。保護者世帯は景気の低迷により収入は減っている。保護者負担の軽減は、食の重要性が指摘された。子どもたちにも、食に関する知識と食を選択する力を習得することができるよう、自校方式は子どもたちへの食育の場でもあると思う。意義をどのように捉えているか。

**答** 教育長 温かい物は温かいうちに食べられる。栄養士や調理員を身近に感じることが出来る。

**問** 埼玉県内でも自校方式の学校が増えている。さいたま市では、1校約3億円の建築費で、自校方式の学校給食を進めている。自校方式では、手作りで原材料の見える中で作ることでできるのが最も安全である。

**答** 教育長 温かい物は温かいうちに食べられる。栄養士や調理員を身近に感じることが出来る。

**問** 公契約は、価格だけで決めるのではなく、地元や働く人の立場を組み入れた総合評価入札方式で研究するべきでは。

**答** 財政課長 昨年も試みた。研究をしていく。

**問** 申請する場合に援助を受けられる基準などがわかりづらい。モデルケースなどで示しては。

**答** 学校教育課長 確かにわかりづらいので、今後検討していく。

**問** ランドセルや制服の購入も援助の対象だが、支給時期は1学期の終了後となっている。文科省でも援助が決定したスピードやかな支給をす

**答** 学校教育課長 その通りだ。どのような方法で出るのか検討したい。

# 一 般 質 問



ネットワーク三芳 神田順子

## 学校給食用食器アルマイトを 軽量化磁器に

広域ごみ施設稼働に向けたごみ削減対策

**問** 食器及び施設基本計画の提案調査だった平成20年1月の「食器変更に伴う学校給食施設整備調査報告書」で耐熱ABS樹脂漆器（ABS）を選定した。ABSは、県が食品安全上問題ある場合、市町村に対し情報提供す

**答** 給食センター所長  
ABSは今後対象外とせざるを得ないが、検討には残す。

**問** 平成22年度「学校給食センター建設検討委員会（仮称）」がある。食事にふさわしい器を導入する学校が増えたが、調査をしているか。

**答** 給食センター所長  
今後、早目にしたい。

**問** 漆器は食洗機に耐えるものがあるが、価格から無理と思う。強化磁器はアルミナが入っているため磁器より熱く

軽量化磁器



なる。軽量化磁器は微細な気孔が出来て、軽量化で薄く、強度があり、保温性が高い。検討してはどうか。

**答** 給食センター所長  
アドバイスを参考に、考えてみたい。

### ◆ごみへの関心を高める

**問** 昨年から配布の分別マニュアルの評価は。

**答** 自治環境課長  
分別の問い合わせは減った。文字が小さい等を見直し、夏頃に配布したい。

**問** 役場職員が出向く「ごみの出前講座」は。

**答** 自治環境課長  
先進地を参考に検討したい。

**問** 以前の答弁「施設見学会は検討したい」は、どうなったか。

**答** 自治環境課長  
受け入れ可能なところ、環境教育等考慮して検討する。

**問** 一人1日当たりのごみ量が西東京市592.4g、三芳町は707.58gだ。削減に向け、行政と住民、町内の農家や企業等で見学はどうか。

**答** 自治環境課長  
検討、研究したい。



日本共産党 杉本しげ

## 詰め込みでなく保育所の増設で 待機児童の解消を

こども医療費助成窓口払い来年にも撤廃か

**問** 県の手続きを進めている。町立第一保育所とのかかわり、そこで働く人への配慮はどうか。

**答** こども家庭課長  
老朽化が激しく存続が難しい。職員は他の町立保育所に。臨時職員の働く場所は町内に確保できる。

**問** 150名定員は大きすぎる。実践している保育所の教訓から、十分な保育室面積、適切な職員の配置が必要では。

**答** こども家庭課長  
町立保育室でも全て満足とはいえない。基準は遵守するよう伝える。

### 問 民間

1か所では51名の待機児童解消も、潜在的保育ニーズにも応えられない。町立保育所の建設も必要ではないか。

**答** 町長  
建て替えが迫られている他施設との関係や財政面の課

題がある。  
◆こども医療費助成窓口  
払いの撤廃を

**問** 「給料日前になるとこどもを病院につれていけない」など切実な声がある。4月からの通院も中学3年までの拡大とあわせ、窓口払いを無くすることはできないか。

**答** こども家庭課長  
23年度無くす方向で近隣市と調整を進めている。  
◆その他の質問  
①国の子ども手当創設にともなう三芳町及び子育て世代への影響について



三芳町立第一保育所